

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

地域社会への貢献、企業の持続的成長、人的資源の尊重を掲げ経営する

ROE
22%営業利益
200億円純利益
140億円EPS
130.6円

② 中長期の経営戦略

1. 業界集約と効率化

2025年3月に株式会社門倉商店を傘下化。充填・配送・検針・保安等の事業基盤を統合し、物流網効率化と設備稼働率向上を推進

3. 共創のスケール拡大

東京電力グループとの協業やITベンチャー企業との連携など、業界の垣根を超えた共創を推進

2. シナジー創出

営業拠点集約、共同仕入、電気ガスセット販売、ソリューション提案で業界集約を通じシナジー創出

4. ROIC向上と資本最適化

ROICを9%から12%に向上、自己資本比率を40%に最適化してROE向上を実現

③ 対処すべき課題

① エネルギー需給環境の変化

- ・ 少子高齢化による人手不足への対応
- ・ 地球温暖化による販売量伸び悩みへの対処
- ・ インフレーション環境での経営課題

② エネルギー安全保障の強化

- ・ ウクライナ侵攻・中東情勢等によるサプライチェーン確保の重要性高まる

③ 業界構造転換への対応

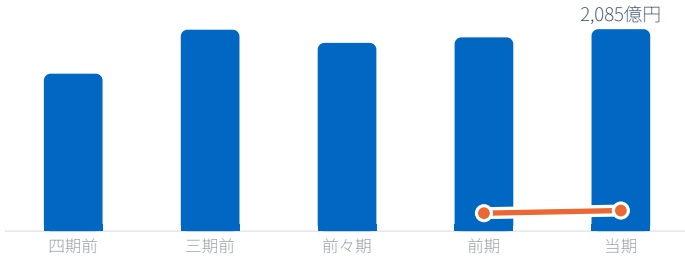
- ・ LPガス業界の事業者数が10年間で四分の三に減少
- ・ 人口減少下でのエネルギー消費モデルの転換期迎える

面接で使えるポイント

- ・ 関東圏最大手として2025年3月に株式会社門倉商店を傘下化し、業界集約を牽引する戦略
- ・ 2026年3月期にROEを14%から22%へ、営業利益151億から200億へ向上させる3ヶ年計画
- ・ 東京電力グループやITベンチャーとの共創で、分散型エネルギーシステム構築を推進

証券コード 8174

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
2,085億円営業利益率
10.2%財務健康度
51点 / 100点

要するに

1947年設立の大手エネルギー・小売企業であり、東京都に本社を置く

主力事業・セグメント

- ・LPGas 43.6%
- ・TownGas 31.8%
- ・電機電力 24.6%

強み・特徴（公開データから）

- ・連結売上高2,085億円の事業規模
- ・営業利益率10.2%の安定した収益性
- ・東証プライム市場上場

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

将来性 曇り / 就活偏差値 53.4（当サイト算出の参考指標）

平均年収
703万円

小売業内 52位/318社

平均年齢
39.8歳

小売業内 205位/318社

平均勤続
13.3年

小売業内 108位/318社

女性管理職
3.2%

小売業内 222位/250社

男性育休
70.2%

小売業内 108位/193社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

